

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月7日(17:00~17:05)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 北澤、吉田、久保、寺居、大淵、平田、小藪

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	5人	2人	0人	12人

前回の改善計画	職員により、ご利用者と関わりをもつ機会に多い少ないがあるので、朝礼、終礼や連絡帳の活用により情報の共有を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	朝礼、終礼や連絡帳の十分な活用により、職員間で情報を共有し、1人だけ知らなかったという状況が回避できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	7	5	0	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	7	5	0	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	8	4	0	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	6	6	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>つき1回の職員会議にて情報の共有し、ご本人ご家族に寄り添っている。</li><li>ご本人、ご家族の不安を理解し、早めの解決を心掛けている。</li><li>職員会議や連絡ノートにて情報共有し、利用開始前から話し合い、ご本人の不安が解消できる様支援している。</li><li>ご本人、ご家族のご意向に添える様、ご家族との連携をとりご本人の思いも受け止め支援できている。</li><li>不安時等傾聴に心がけ、ご利用者の心身の状態や変化に合わせた支援を行う様努めている。</li><li>送迎の出発や帰着時間により朝礼や終礼に参加できない事も多いが、口頭や連絡ノートを活用して情報共有に努めている。</li><li>サービス担当者会議や運営推進会議に参加されたご家族、ご本人よりご意見、ご要望を頂いた。</li><li>送迎時やフロアでの会話からご本人の思いに触れたことを他職員と共有する様努めている。</li><li>サービス計画書に沿って何を必要とされているかを共有し、それに沿って支援できている。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>日々の業務が忙しく、1日ご本人に付き添うことができず、空き時間や暇な時間を作ってしまっている。</li><li>他者との交流やコミュニケーションへの橋渡しが不十分で、帰宅願望がでるご利用者もおられた。</li><li>送迎やご利用者対応により、朝礼、終礼への参加が少なくなった分、連絡ノートや終礼ノートの内容をこまめに確認する。</li><li>情報共有が口頭で終わることがあり、全職員への周知につながらないこともあった。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ご本人がまだ慣れていない時期に、レクリエーションの提供、会話の橋渡しを馴染んで頂けるように取り組む。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月7日(17:05~17:10)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 北澤、吉田、久保、寺居、大淵、平田、小藪

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	6人	3人	0人	12人

前回の改善計画  
ご本人の「～したい」というお気持ちを聞き出し、コロナ禍ではあるが出来る限り実践出来るように努める。

前回の改善計画に対する取組み結果  
「美味しいものを食べたい。」「季節を感じたい。」等のお言葉から、可能な限りおやつレクリエーションやドライブ季節の壁画をご利用者と共に作成することで「～したい」の実現につながった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	2	9	1	0	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	9	3	0	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	9	3	0	12
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	8	1	0	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 日々の会話や関わりの中で「～したい」というご意向が確認できている。またご自身でご意向を伝えられない方には、ご家族からの聞き取りを行い、職員間で相談や検討ができた。検討された内容を季節の行事や日々の楽しみに取り入れた。
- ゆっくりお話を聞くことができにくい日もあるが、少しずつ時間をもてる様にしている。
- 行事レク等にご利用者が外出の機会が減った分、施設内で楽しんで頂けるイベントを行っている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- まだコロナ禍であり、他感染症にも気を付けなければいけない為、外出、外食、イベントへの参加が積極的に行えていない。
- 業務の忙しさを理由にはいけないが、「～したい」への導きへの努力が足りないとも考える。
- 実現困難なことや集団生活における難しさがあった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
ご利用者全員の「～したい」を会話の中から聞き出し、実現につながる支援を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月7日(17:10~17:15)

3. 日常生活の支援

メンバー 北澤、吉田、久保、寺居、大淵、平田、小藪

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	6人	5人	1人	0人	12人

前回の改善計画  
各職員が、ご本人、ご家族との会話の中で「以前の暮らし方」を把握し、会議の中で情報を伝えあい情報の共有に努める。

前回の改善計画に対する取組み結果  
「以前の暮らし方」を日々の会話の中から聞き取り、月1回の職員会議で情報を共有することで、今まで以上にご本人のバックグラウンドを知ること、個性や考え方、思いを知ることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	3	6	3	0	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	9	3	0	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	5	7	0	0	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	7	5	0	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	7	5	0	0	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 毎月の職員会議の中で個人個人の生活状況を情報共有し、把握できる様努めている。また以前の暮らし方を把握できる様意識した。
- 急な体調不良やイレギュラーにも職員同士が協力し臨機応変に対応できた。
- ご利用者の気持ちや体調の変化は、表情からよみ取り声掛け、情報共有し適切な介護につながっている。
- 日々の会話や送迎時、余暇の時間を活用した談話の中で、以前の暮らし方を知る機会がもてた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 独自で「以前の暮らし方」を10個以上把握することはできていない部分がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
ご利用者、個人個人の基礎的な介護を今以上に身につけ、レベルアップにつなげる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月7日（17:15～17:20）

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 北澤、吉田、久保、寺居、大淵、平田、小藪

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	10人	0人	0人	12人

前回の改善計画  
ソーシャルディスタンスを保ちつつ、規模を縮小しながら季節のイベントを開催する。

前回の改善計画に対する取組み結果  
規模を縮小しながらの季節のイベント、ボランティアの受け入れ、おやつレクリエーション、誕生会等を開催することでご利用者から「楽しかった。」とお言葉を頂けた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0	12	0	0	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	2	10	0	0	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	7	5	0	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	5	7	0	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 日々のご利用者の過ごし方はご本人、ご家族より聞き取り把握できている。また職員会議の中で情報共有できている。
- 久御山町の催しに参加し、地域とのつながりをもって頂く努力はできた。
- 四季折々の風情を少しでも楽しんで頂ける様に、壁に季節の花の作成を手伝って頂き、壁画の前で写真撮影等している。
- 規模を縮小しながらの季節のイベント、ボランティアの受け入れ、おやつレクリエーション、誕生会等を行っている。
- 送迎時等にご近所の方に挨拶することで、ご利用者が地域との関わりを持ち続けられる様支援している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 自宅での様子はご家族が不在の事があり把握できないことがあった。
- 民生委員との関わりがないご利用者が多く、民生委員との接点がない。また地域の資源が十分に把握できていない。
- 感染症があり、ご利用者の体調や日常生活動作を考慮すると季節を感じる行事やイベントへ参加できなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
ご本人、ご家族、介護者との会話の中での情報として、ご自宅やケアハウスでの日々の過ごし方の把握に努め、チームで共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月7日(17:20~17:25)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 北澤、吉田、久保、寺居、大淵、平田、小藪

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	4人	2人	12人

前回の改善計画	地域や社会とのつながりとして、コロナ禍である為、ご本人・ご家族のご意向を確認した上で、外出や外食の機会をもっていきたい。
前回の改善計画に対する取組み結果	感染症の流行時期と重なる事があり、外食の機会はもてなかったが、時期をみて外出の機会をもつことはできた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	8	2	2	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	11	1	0	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	10	2	0	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	9	3	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ニーズに沿って「通い」「訪問」「宿泊」サービスは適切に提供している。また満足して頂いている。</li> <li>・ご本人の変化については、日々の記録、連絡ノート、終礼ノートを活用し情報共有し次の必要な支援につなげることができた。</li> <li>・ご本人、ご家族とのつながりを大切に、安心して生活を送って頂ける様支援している。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の事業所との連携とはなかなかつながらないこともあり、地域資源の活用が不十分であった。</li> <li>・感染症が流行り外出や外食の機会をもて頂けなかった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
今以上に地域の資源の把握に努め、日々の「～したい」の実現や楽しみを持って頂ける様資源の活用にも努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月7日(17:25~17:30)

6. 連携・協働

メンバー 北澤、吉田、久保、寺居、大淵、平田、小藪

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	2人	8人	0人	12人

前回の改善計画	感染予防に努め、お散歩や近隣の地域への外出の機会を増やし、地域の方との接点をもてるよう支援する。
前回の改善計画に対する取組み結果	外出の機会をもつことはできたが、地域の方との接点をもつことはあまりできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	4	5	1	2	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	2	5	4	12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	3	5	3	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	0	2	10	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス機関との会議や連携に努め、必要なサービス提供を行っている。</li> <li>・花見や地域のイベントへの参加に努めた。</li> <li>・避難訓練等により消防署との連携は図れている。</li> <li>・自身の会議への出席はあまりないが、支援のことでの疑問、相談はタイムリーに行う事ができた。</li> <li>・送迎時等に地域の方とお会いした際には会釈や挨拶をするようにしている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症があり、外部からの来訪者への対応が困難であり、機会をつくれなかった。</li> <li>・感染症はあるが、外部へ施設の活動内容を十分に伝えられていない為、ご利用者の面会はあったが、地域住民等の訪問がなかったと考える。</li> <li>・業務が多忙であり、町内会、婦人会の活動等への参加が難しい。</li> <li>・地域に自治会がなく、地域住民との交流がとりにくい。</li> <li>・外出の機会は昨年よりも一歩前進したが、機会としては少なかった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
町主催の活動やイベントへ行く機会をもち、また地域住民の方との交流を図る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月7日(17:30~17:35)

7. 運営

メンバー 北澤、吉田、久保、寺居、大淵、平田、小藪

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	12人	0人	0人	0人	12人

前回の改善計画	常にケアリビングくみやまの一員であることを自覚し、地域の方々への挨拶などに努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	ケアリビングくみやまの職員との自覚をもち、地域の方々への挨拶や会話など普段から意識して地域との交流につなげられる様努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	4	8	0	0	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	7	5	0	0	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	6	6	0	0	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	4	4	4	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>ご本人、ご家族からの苦情、相談があれば職員間、母体である病院へ報告、即座に対応し運営に反映できている。また職員会議、終礼、連絡ノートにて共有、反映した。</li> <li>送迎時等に地域の方とお会いした際には会釈や挨拶し良い印象をもって頂ける様努力した。</li> <li>地域密着型であり、ご近所にお住まいの方が多くおられる為、事業所の一員であることを意識し挨拶などに努めた。また身近に感じて頂ける様努めた。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域との関わり、協働した取り組みは感染症もあり行えていない。</li> <li>コロナが5類になったとはいえ、まだ地域等のイベントへの参加は現状では難しいと考える。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
今後も地域の方からのご意見や苦情を運営に反映しながら、積極的に地域との関わりがもてる取り組みを行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月7日（17:35～17:40）

8. 質を向上するための取組み

メンバー 北澤、吉田、久保、寺居、大淵、平田、小藪

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	8人	0人	0人	12人

前回の改善計画	会議の研修にて e-ランニングを活用し自己啓発に努めると共に、同職種間で注意をし合い介護職の質の向上に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	研修を受けることで新たな知識の吸収となり、質の向上への一歩となった。しかし施設全体として十分な質の向上に繋がったとは評価し難い。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	4	6	2	0	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	3	5	2	12
③	地域連絡会に参加していますか	1	0	2	9	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	7	2	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること <ul style="list-style-type: none"> <li>インシデント報告にて、同じインシデントにつなげない努力、介助の向上に努めている。</li> <li>e-ランニング等で勉強し自己啓発に努めている。</li> <li>他職員を信用し、個々の個性を受け入れられる様努力している。</li> <li>職員間で技術や知識を教授し合い自己研鑽に努めた。</li> </ul>
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること <ul style="list-style-type: none"> <li>職員の人員体制が十分でなく、資格取得のスキルアップの為の研修や他外部研修への参加につながりにくい。</li> <li>e-ランニング等で勉強しているが、質の向上まではいっていないと考える。</li> <li>地域連絡会への参加ができていない。</li> </ul>
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) e-ランニングを活用した研修で自己啓発に努めることを継続し、研修内容と現場の具体例をリンクさせ考え意見交換することでより理解を深め、全体の質の向上に努める。444
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月7日（17:40～17:45）

9. 人権・プライバシー

メンバー 北澤、吉田、中原、大淵、平田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	11人	1人	0人	12人

前回の改善計画	再度「少しお待ちください。」「ちょっと待ってください。」等言葉の拘束を無くす。
前回の改善計画に対する取組み結果	職員間で意識をし、取り組んだもののご利用者の対応中や咄嗟の時に「少しお待ちください。」等の発言に至ることもあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	12	0	0	0	12
②	虐待は行われていない	12	0	0	0	12
③	プライバシーが守られている	7	5	0	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5	6	0	1	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8	4	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・他ご利用者の状況や職員の人数等々により、言葉の拘束は難しい課題ではあるが、なるべく該当の言葉が出ない様留意した。</li> <li>・お待ち頂く場合は理由と時間をお伝えし、ご理解を得る様に対応した。またご利用者に寄り添い声掛けを行っている。</li> <li>・身体拘束、虐待、プライバシー保護は事業所としてあってはならないと把握している。また研修で振り返っている</li> <li>・日々の声掛け、言葉遣いに注意し、ケアリングくみやまでの生活を喜んで頂ける様努めている。</li> <li>・個人の尊厳を重く受け止め支援している。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉の拘束について、使わない努力をしているが全くは無くなっていない。</li> <li>・成年後見制度をご利用されている方がおられない。</li> <li>・職員間での情報交換時、ご利用者に聞こえる、記録が見える場所に置いてあるなど配慮が足りないと思う場面もあった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
今以上に職員間での情報交換時等プライバシー保護に努め、ご利用者に聞こえない環境での伝達や、職員以外が記録に目が入らない環境作りを努める。	

小規模多機能型居宅介護 「サービズ評価」 総括表

法人名	医療法人八仁会	代表者	南 八王	法人・事業所の 特徴	久御山南病院を母体とする小規模多機能型サービズ事業所である。体調異変時には受診を随時行い、医療面での強さをもってしている。職員の処遇改善として介護職員処遇改善加算、介護職員等特定処遇改善加算、介護職員等ベースアップ等支援加算を取得している。
事業所名	ケアリビングくみやま	管理者	北澤 厚子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	6人	0人	6人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝礼、終礼や連絡帳の活用により情報の共有を図る。</li> <li>情報の共有、報連相に努め、ご本人ご家族のご意向を把握し支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1年の取組結果を皆で活かせている。会議において、事業所自己評価に取り組むことは常に真剣さを感じている。</li> <li>自身では自己評価を出来ていたと思うが、ご家族等からは「分からない」という意見もあり再度取り組みも必要と思った。達成が難しい項目もあつたが、計画は概ね達成可能であり結果に結びつけることがあつた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各々が自己評価をする事で反省もまた前向きに仕事(介護等)に取り組める。また職員会議で意見を出し合い目標をたてている。</li> <li>計画そのものは具体的に達成可能なものだと思う。</li> <li>自己評価は今迄以上にご利用者に寄り添い明るい雰囲気作りに努めようと考えていたが</li> <li>寄り添いの部分が不十分だと思う。</li> <li>今以上に職員会議等で自分の意見を出し、具体的にどの様なことがしたいのかを話し合う必要があると思つた。</li> <li>今後も報連相を念頭に対応する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>再度、施設内外の環境に目を向け、ご利用者が快適・安全に過ごせる様、フロアや通路等の整理整頓を行う。</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>掲示板の活用に加え、掲示板横にパソコンレット入れを設置し、施設を知って頂く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所において、常に心配りが重要であり尊厳を重んじるものである事を目標に掲げて行く必要がある。</li> <li>玄関にセンサーをつけることで、来客時等、職員全員がすぐに対応できる様改善できた。</li> <li>夜勤帯は防犯の為に施設している。</li> <li>玄関に作品やケアリビングの1年の様子を飾る事で、施設に入りやすい雰囲気作りができていいる。地域の方も入りやすい環境を作りたい。</li> <li>コロナが5類になり、感染予防対策を施したうえで、面会時間を設けられる様になった。</li> <li>回答の中で「わからない」と回答された方の具体的な意見を知り改善につなげたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所の前に掲示板やパソコンレットを設置するも、地域の方からは「どんな所、何をしている所?」とまだまだ知って頂いていないのではと思う。事業所の事を伝える場を設けてはどうか。</li> <li>職員が訪問や送迎等でフロアに居ない時間が多いながらも、以前よりもフロアで過ごして頂く事を皆で考え、以後事のいい空間づくりに努めた。</li> <li>掲示板の活用は基より、地域の方への挨拶も重要と考える。</li> <li>車の運転時には速度を守り、安全に努めるといふ当たり前の事を常に忘れず実行する事が大切であり、その精神が全てに繋がると考える。</li> </ul>	

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所を知らない方が入口の門からガレージや玄関を見たところで、何の事業所か分かり辛さがあると思うので、玄関のガラス扉か壁に「小規模多機能型居宅介護ケアリビングくみやま」と貼って、興味をもって頂く。</li> <li>・ご利用者楽しんで頂ける様、午前中の余暇活動等の種類を増やし楽しんで頂ける工夫している。</li> <li>・排泄介助時に換気や汚物の処理を瞬時に行うことが、清潔な環境維持につながる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節に応じて、掲示板にフロアでの行事の様子を飾りたい。</li> <li>・感染予防対策とし施設内の消毒は毎日継続している。</li> <li>・施設の環境を整える等、身近なところで計画を立案するのも良いのではと思います。</li> </ul>	
<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣への散歩や地域行事へ参加し地域の方々との交流の機会をもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・概ね出来ている内容ではあるが、地域のイベントへの参加は感染症の流行から難しい状況である。</li> <li>・まだまだではあるが、地域の方への挨拶やイベントに参加できるようにしてきた。</li> <li>・地域資源である音楽療法を定期的に開催している。</li> <li>・ご家族、地域の方々のお困りごとやご相談に寄り添い対応できている。</li> <li>・送迎時等、地域の方に挨拶ができています。</li> <li>・「分からない」というご意見が多く、今後は通信等を通じてご家族への報告に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時期によっては散歩やお花見等、地域の行事にも参加している。</li> <li>・地域の方々との交流の場が少なく、又地域自治体がない為難しい。</li> <li>・散歩や地域の資源であるコンビニへの買い物等、月に1度コンビニで頂く機会を作ってはどうか。</li> <li>・事業所を知ってもらう様にイベントを開催してはどうか。情報発信の工夫が必要。</li> <li>・ご意見や苦情があった際には受け止め、職員間で共有し反映していく。</li> <li>・このテーマに関してのご回答は「わからない」が多かった。デイに行くというスタンスでご利用者やご家族は捉えておられるので、事業所内で過ごす事自体に違和感をもつておられないが、デイから外へ出るという過ごし方もあり、それは散歩や行事で行動範囲を広げ地域の方と出会う機会となり、それもデイの支援であることを理解して頂ける様広報に工夫がいろいろあった。</li> <li>・まだまだ地域参加や地域の方々との交流の機会の少なさを感じる。</li> <li>・運営推進会議での報告や書面を通じて、ご家族には施設の現状や取り組みを紹介、報告していても中々施設内での行事や職員の動きを見て頂け</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日曜日、祭日以外にも地域の催しが開催されている時は、日勤帯の業務を分担し、ご利用者と共に参加できる時間を設ける様努力する。</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染者対策を行い、地域の行事参加につなげる。</li> <li>・近隣に介護に対して不安を抱えている方がいらつしやつたら、積極的に関わり不安を取り除ける様支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用者、ご家族には「ズイ」に行っているという感覚でおられ、地域に出向いている等分らないのではと思う。</li> <li>・地域のイベントや、法人の祭り、地域の資源（カット、買い物等）への参加及び利用ができた。</li> <li>・ご本人の暮らしを支えるべき取り組みは出来ている。しかしながら感染症は少し緩んではいるが、やはり全てにおいて行事等への参加は難しいものがある。</li> <li>・業務に終われ、地域に出向く方法を考える余裕がなかった。今後ではできる方法を検討する。</li> <li>・項目4のご利用者以外の心配を抱えている方の訪問はほぼ無く、関わっていない。地域の方からは、サービス内容は知って頂けていないかもしれないが介護施設があることは知って頂けていると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き感染予防対策に努め、地域行事等へ率先して参加し、ケアリビングくみやまの通信を通じて、ご家族への報告につなげ、通い時の過ごし方を知って頂く。</li> </ul>
<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症対策を徹底しながら、久御山町役場職員、地域包括支援センター、職員、地域の方、ご利用者、ご家族を交えて、地域の資源や課題を見つけ話し合い、よりよい介護の支援につなげる。</li> <li>・介護で困っている方がいらつしやつた際には、相談の場をもちご本人、ご家族が安心できる生活を送れる様支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用者、ご家族には「ズイ」に行っているという感覚でおられ、地域に出向いている等分らないのではと思う。</li> <li>・地域のイベントや、法人の祭り、地域の資源（カット、買い物等）への参加及び利用ができた。</li> <li>・ご本人の暮らしを支えるべき取り組みは出来ている。しかしながら感染症は少し緩んではいるが、やはり全てにおいて行事等への参加は難しいものがある。</li> <li>・業務に終われ、地域に出向く方法を考える余裕がなかった。今後ではできる方法を検討する。</li> <li>・項目4のご利用者以外の心配を抱えている方の訪問はほぼ無く、関わっていない。地域の方からは、サービス内容は知って頂けていないかもしれないが介護施設があることは知って頂けていると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・独居の方で民生委員や役場の方と連携をとり関わる様になっている。</li> <li>・地域に出向くという体制作りが必要かもしれないが、現状難しい。業務の忙しさに加え人材不足も歪めな</li> <li>・季節に応じての行事、花見、散歩、イベントへの参加、コンビニでのおやつ選び等楽しんで頂ける様な行事を増やしたい。感染症対策も大切ではあるが、毎日同じ事の繰り返し生活ではなく外出する楽しみをもって頂きたい。</li> <li>・昔馴染みの散髪屋へ行きたいというご要望があれば実行している。</li> <li>・ご利用者との会話の中で、ご本人の暮らし方を把握し情報共有に努め、地域との関わりが途切れない様に支援する。</li> <li>・お泊り中心のご利用者の支援として、地域に出向くことも念頭に置きたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き感染予防対策に努め、地域行事等へ率先して参加し、ケアリビングくみやまの通信を通じて、ご家族への報告につなげ、通い時の過ごし方を知って頂く。</li> </ul>
<p>E. 運営推進会議を活かした取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症対策を徹底しながら、久御山町役場職員、地域包括支援センター、職員、地域の方、ご利用者、ご家族を交えて、地域の資源や課題を見つけ話し合い、よりよい介護の支援につなげる。</li> <li>・介護で困っている方がいらつしやつた際には、相談の場をもちご本人、ご家族が安心できる生活を送れる様支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議に参加下さっている方達、ご利用者、ご家族を交え何かに取り組むことを検討してはどうか。</li> <li>・運営推進会は常に良好に行われていると思う。感染症の流行時には、事業所の状況を書面にまとめ配布している。</li> <li>・ご家族の意見を聞くことができ、今後の取り組みについても色々なアイデアや相談事を話し合える場がもっている。</li> <li>・地域の方からの苦情があれば、改善の意識をもって取り組んでいる。</li> <li>・「いいえ」と言うご意見があることを真摯に受け止め改善する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症で毎回運営推進会議を開催出来ていないが、会議にてご意見があったことに対しては頑張っており組めた。今後も改善点があれば即座に改善する。</li> <li>・感染症に十分配慮の上出来る限り話し合いの場を設ける必要性を感じている。</li> <li>・久御山町役場職員、地域包括支援センター、ご家族、ご利用者、職員との情報共有ができ、より良い支援につながっている。</li> <li>・運営推進会議に参加されたご家族とご利用者を交えレクリエーションを楽しんで頂く場を設けることで、事業所の雰囲気味わって頂けるのではないかと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議で幅広いご意見を求め、職員会議等でその内容を取り上げ、情報の共有ご意見の内容を把握した上での実行に努める。</li> </ul>

<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員が避難ルート、通報手順を理解できる様にする。</li> <li>・防災の取り組みをケアリビングくみやま通信を通して頂く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防訓練は参加しているが、自治体の訓練には自治会が無いので参加できない。</li> <li>・近隣の久御山消防署での蘇生訓練、事業所での避難訓練を定期的に実施している。</li> <li>・定期的(年2回)に防災訓練を行い、迅速にご利用者を避難ルートに誘導し、また消防署への通報手順を理解し対応できる様、職員全員で努めている。</li> <li>・地域の方にも消防訓練に参加して頂ける様、お声がけをしてはどうか。</li> <li>・風水害、地震時の避難訓練を取り組んでいきたい。</li> <li>・防災訓練はしているが、外部への報告はできていないので知って頂けない。知って頂くためにチラシ等のご案内をしてはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手順は分かっているつもりだが、実際に災害がおこると混乱してしまうと思う。</li> <li>・ご家族も参加して頂ける機会がもてる方法を皆で検討したい。</li> <li>・職員全員が避難ルートを徹底して把握する必要がある、夜勤時は1人体勢にて常に災害時の趣味レーションをすることが大事。今後も防災訓練の継続が必要。</li> <li>・前回の改善計画にある「職員が避難ルート、通報手順を理解する」ということが十分に周知出来ていないのでは。私自身がさつちりと把握できていない為、再度の計画とし職員誰もが理解し尋ねられた際には、確実に答えられる様にしたい。</li> <li>・環境整備を行い、避難の支障になるものを取り除く。</li> <li>・防災月間に水害や地震に対する防災計画を会議で共有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員が避難ルート、通報手順を理解する。</li> <li>・BCPに基づいた研修を行い、災害時には的確に行動できる知識や行動を身につける。</li> </ul>
----------------------------	---	--	--	--